下石小だより

令和２年３月９日
３月号（第４８８号）
練馬区立下石神井小学校
校　長　　境野宏樹

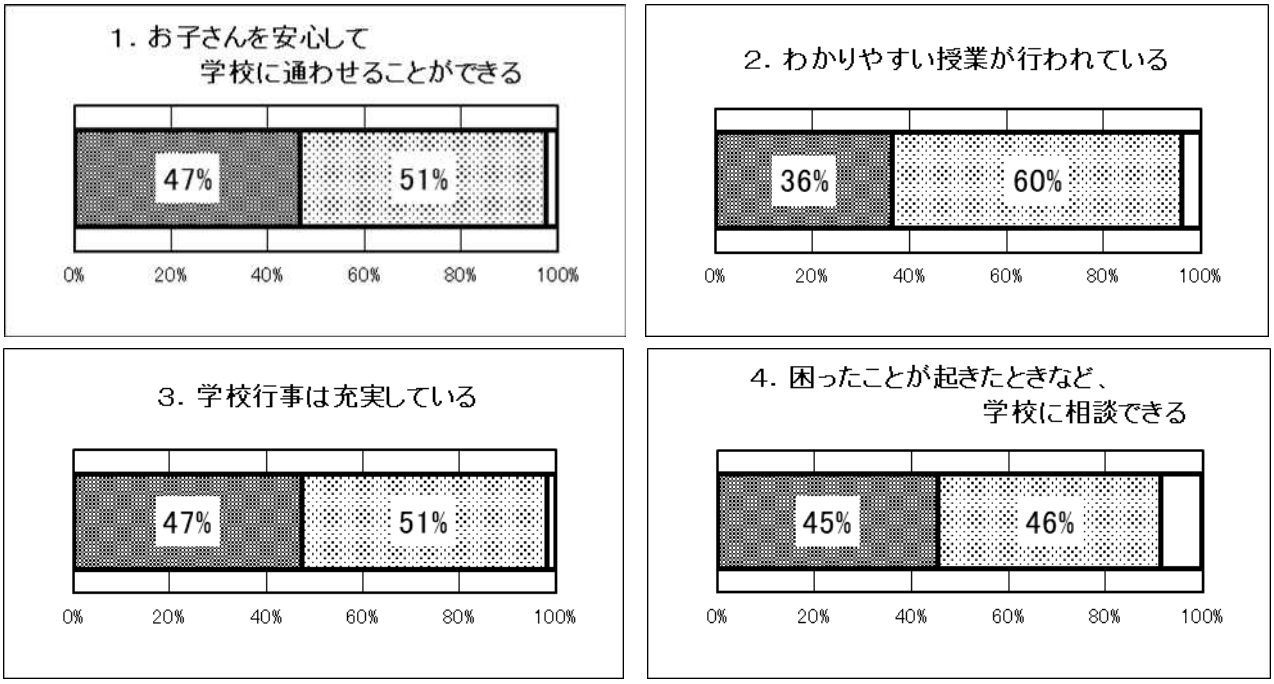
TEL 03－3997－5241　　FAX 03－3997－0942
ホームページアドレス　http://www.shimosyakujii-e.nerima-tky.ed.jp/

令和元年度　下石神井小学校学校評価結果について

「令和元年度　教育活動についてのアンケート」を実施し、今回の保護者の皆様からの回答数は643で、回収率は77.1%でした。（前年度は、回答数652、回収率は82．8%でした。）

「学校評価」は、児童がよりよい学校生活を送ることができるように、教育活動の改善を図るために行っています。保護者からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価を行い、結果を集計いたしました。その結果について、学校評議員の方々からご意見をいただき、その結果を「学校関係者評価」として、令和２年度の教育活動に生かし、よりよい下石神井小学校を目指していきたいと思います。

１　保護者アンケートの結果について



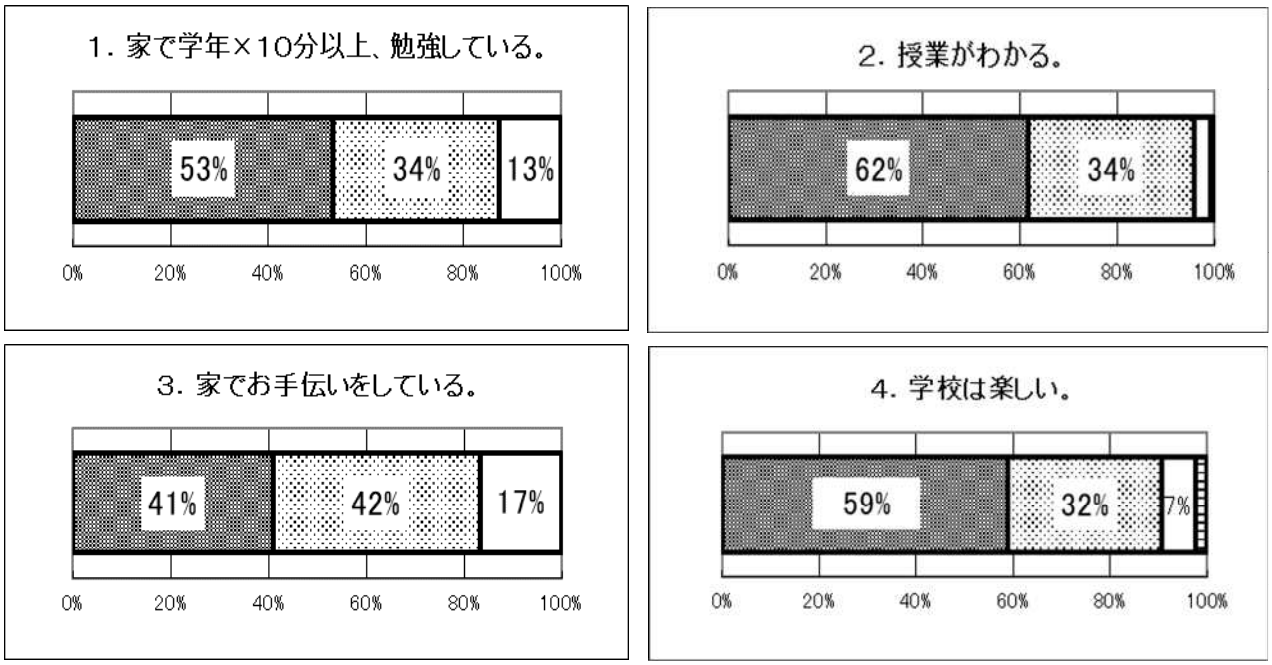
○「1．お子さんを安心して学校に通わすことができる」では、肯定的な回答が、昨年の92%より98%に上がりました。今後もより安心していただけるよう、教職員一同努めていきます。

○「2．わかりやすい授業が行われている」では、ほぼ肯定的回答でしたが、Cの評価4%については、今後も校内研究や研修等を通して、教員の指導方法や授業改善に努めていきます・

○「3．学校行事は充実している」では、98%が肯定的回答でした。校舎改築中に伴う室内遊びの充実や、たてわり班活動、魅力ある行事など、今後も子供たちが満足できるよう努めていきます。

○「4．困ったことが起こったときなど、学校に相談できる」についても肯定的回答が多いものの、C・Dの評価をされた方の思いをしっかりと受け止め、担任やスクールカウンセラー、心のふれあい相談員、養護教諭とも連携を図りながら、より保護者の皆様が相談しやすい環境となるよう、努めていきます。

2　児童アンケートの結果について



A．とてもそう思う　　B．そう思う

C．あまり思わない　　D．まったくそう思わない

○「1. 家で学年×10分以上勉強している」のC・D回答については、予習や復習など、家庭で学習することの大切さや必要性について、今後も学ばせていきます。ご家庭でのご協力もお願いいたします。
○「2. 授業がわかる」のC・D回答については、算数少人数指導や、理科TT（ティームティーチング）指導の実施、学力向上支援員の配置など、学習でつまずくことがないよう、支援を図っていきます。
C「3. 家でお手伝いをしている」のC・D回答については、道徳や家庭科、学級活動の学習等を通して、家族の一員として協力することの大切さについても学ばせていきます。ご家庭でのご理解とご協力もお願いいたします。
○「4. 学校は楽しい」について、学校は誰もが安心して楽しい場所であることが本来の姿です。今後も、C・D回答が0％に近づくよう、教育活動全体の工夫や見直しを図っていきます。

3　教員の自己評価の結果について

教員の自己評価については、次の５観点を中心に実施しました。
（○おおむね達成できた事項　　▲課題が必要な事項）

①確かな学力（分かる・楽しい・学び合う授業を実現する）

○宿題及び自主学習、読書などの家庭学習習慣を、各学年・専科等が具体的内容を明示して実施することができた。
○言語活動を意識した授業を毎日１時間は実践することができた。専科についても、単元ごとに言語活動を意識した授業を実践することができた。
▲小学校教育会研究等を生かしつつ、小中大切にする力を身に付けさせるための工夫を全授業で実行する。

②豊かな心（はりあいとあこがれをもつ子供を育てる）

○児童や保護者の思いを受け止め、積極的に保護者の相談に応じ、支援する。いじめ・不登校・体罰等の未然防止・早期発見を心掛け、問題行動や配慮を要する児童への対応をきめ細かく行うことができた。
○たてわり遊びやたてわり清掃・水曜集会を中心とした、異年齢集団活動・交流の充実を図り、振り返りなどを通して、自覚を促すことができた。

▲特別の教科　道徳における「考える道徳」「議論する道徳」への転換を図るとともに、学年等で交換授業を行うなど授業改善に努める。

③健康・体力（生涯にわたり、自己の適した運動に親しむ子どもを育てる）

○子供一人一人の状況に応じた、給食指導を中心とした食育を推進することができた。

○休み時間等、進んで子供とともに遊び、体を動かすことが身近となる環境をつくることができた。

▲全学級、体力テストの結果に基づき、オリンピック・パラリンピックに関連した授業改善を実施する。

④愛校心と地域愛（地域の方と教職員が顔見知りになるなど、地域に根差した教職員となる）

○地域行事に積極的に参加し、地域に根差す学校づくりに資することができた。

▲専門性を有するゲストティーチャーや保護者ボランティアを積極的に招聘し、感動のある授業の実現を通して、地域ふるさと意識を高める。

▲ホームページや学校・学年・学級・専科だよりなどによって、情報発信を行う。

⑤働き方改革（全職員で働き方改革を推進する）

▲仕事の効率化や校務改善を行うとともに、教職員一人一人がライフ・ワーク・バランスに取り組むことで、ゆとりをもって子供と向き合えるようにする。

４　学校関係者評価結果より

○新倉 義博（学校応援団団長）　○加藤 恵子（青少年育成下石神井小地域委員会代表）
○兒玉 強（特別養護老人ホーム「フローラ石神井公園」施設長）　○畑中 洋人（共栄町会会長）
○増川　和憲（練馬区青少年委員）　○小林 伸太郎（令和元年度本校ＰＴＡ会長）

上記の学校評議員の皆様から、日常の本校の教育活動、保護者･児童のアンケート結果、教職員の自己評価の結果を基に、次のようなご意見をいただきました。

・学校が改築中ということでいろいろ心配であるが、運動不足解消に向けて、なわとび旬間や下石ジャンプウィークなどの取組を行っていることに対して、様々な企画をしていてよい。運動ができにくいので、体力を伸ばすということで、さらに校内でもできる工夫などがあるとよい。
・教える教科や内容、授業時間が増えてくるが、先生方の準備などは大丈夫であるか。外国語の導入があり、プログラミング教育なども始まるので、始まったらその様子なども知りたい。
・働き方改革と言われているが、早朝や夜遅くに先生方とよく道路でお会いする。先生方も朝早くまた遅くまで大変だと思うが、やはり先生が疲れていては子供たちと元気に接することができないのではないか。子供たちの前では、笑顔でいてほしい。
・地域行事には多くの先生方が顔を出してくれて地域としてもうれしい。特に地区祭では、たくさんの先生方が参加して団子を焼いてくれた。子供たちもとても喜んでいた。
・学校のホームページがとても見やすい。日頃の子供たちの様子や学校のことを知ることができてとてもよい。

５　自由記述について

●保護者アンケート見解

今回は、日常の指導について、１５６名の方から評価や励ましをいただきました。お忙しいところ貴重なご意見をありがとうございます。記述内容を吟味し、追加を含め、大きく１１の観点に分けてみました。学校への思いを裏面にまで書いてくださったり、別紙に書いてくださったりした方もいらっしゃいました。大変ありがたいことです。全てではありませんが、アンケートに書かれていたご意見に対して、学校としての考えをお伝えします。

○学校全般

「とても面倒で手のかかる我が子に丁寧に対応してくださり感謝しています。５年生のときに５年生らしい、６年生のときは最上級性らしい指導に、学年によって変えていらっしゃるのだと感動し

ました」「一人っ子なので『たてわり班』などの他の学年の子供たちに接する機会を設けていただけるのはありがたいです」「朝の旗持ちパトロールで通学路に立ったとき、あいさつが返ってこないのが気になります」「アンケートが毎年ありますが、記名式や直接子供から担任の先生へ提出する方法ではなかなか意見を出しにくく、できれば匿名で行っていただきたいなと思います」「PTA活動はペーパーレス化や省力化を図られているところです。学校の活動や事務通知もペーパーレス化を視野に入れて良いかと思います」

→　たてわり班活動については、やり方などを検討中ですが、来年度も継続する予定です。挨拶については、年々よい方向に向かっていると認識していますが、さらに地域や学校でお世話になっている方々にも、挨拶ができるよう指導していきます。アンケートを匿名で、というご意見を昨年もいただきましたので、今回校長室前に「ご意見箱」を設置しました。学校のことについて、気が付いたことがありましたら、匿名で構いませんので、お気軽にお声を聞かせていただければと思います。学校文書のペーパーレス化については、学校連絡メールをさらに活用することで、少しでも進めていくことができればと考えます。全保護者の方の登録を改めてお願いいたします。

〇学校行事

「新しい体育館での展覧会は、工夫をこらしており、６年生の学芸員もとてもよかったです。お世話になりました」「運動会、展覧会と今年も工事中であるにもかかわらず、すばらしい活動を見せていただき、子供たちの成長を感じることができました」「学校行事以外にも地域の行事を含めると多いと感じました。友達の参加率も高いため、そう思うと参加させないといけないかなあと思います」

→　今年度の展覧会は、子供たちが当日参加できるイベントを企画し、ご好評をいただきました。来年度についてはこれまでの経緯もあり、音楽会を予定していますが、再来年度以降については学芸会などの内容等を含め、見直していく方向で検討中です。運動会については改築工事が完了しないため、来年度も引き続き、石南中の校庭をお借りして実施します。なお、行事の精選により、来年度は「対面式」と「卒業を祝う会」は学校行事として実施しないこととしました。もちろん「６年生を送る会」は、これまで通り実施いたします。「下石ふれあいフェスタ」をはじめ、「夏休みのラジオ体操」や「石神井地区祭」、「ファミリージョギング大会」や「どんぐりまつり」等々…、PTA や青少年育成、地区区民館など地域の方々が、子供たちのために様々なイベントを毎年計画してくださっています。地域の方々と知り合うチャンスにもなります。気持ちよく参加への声掛けをお願いできればと考えます。

〇学習指導

「宿題の採点を親がすることに疑問。毎日親がするのは負担なのではないか。先生は印をおすだけでというのはどうか」「各クラスによる宿題の量のばらつきが違わないよう、ある程度統一していただけると安心です」「夏休み読書感想文の宿題の取り組ませ方には大変違和感を覚えました。『学校で皆で書くから夏休み中は感想文のメモだけでよい』というものでしたが、（中略）こんなに大変になるなら、最初から夏休みの宿題にしてくれればいいのにと思いました」「算数は少人数になって、すごく…とまではいきませんが、できるようになってきました。（中略）一人に時間をかけられないのは分かっていますが、最後までやらせるという事が足らないと感じています。」「学年内で学習進度にかなり差があるように感じております」

→　算数などの宿題を保護者の方に見ていただき、間違いをその場で直すことは、とても大事です。学校でよく分からず一度誤ったやり方を覚え、そのまま宿題をやると、誤ったやり方

を習熟してしまうことになります。次の日に学校の授業で誤りに気付き、修正しようと思っても、なかなか難しいものです。宿題について、内容や量、学年内での違いについては、今後も学校で検討いたしますが、学年に応じ採点などのご協力は無理のない範囲で、これからもお願いできればと考えます。読書感想文の学習につきましては、学校で書くことを原則にしております。学校での指導が不十分でしたので、今後は無理のないよう指導いたします。

〇学級経営

「いつも親身になって考えてくださって、困ったときに相談できる存在です。生徒の性格に合わせた指導をしてくださっていると分かり、大変いい先生だなと思っています」「子供たち一人一人を大切にしてくださる先生でよかったと感じている」「困ったことがあった時、担任の先生が迅速に対応してくださり、とても助かりました」「子供が安心して失敗できる環境も時には必要ではないか」「親としては進級して担任が新卒で新任の先生と聞いて、本当に驚き落胆しました」

→　子供たちにとって、学校を楽しいと感じるかどうかは、担任の学級経営が大きく影響していることを感じます。今後も子供に掛ける言葉には十分気を付けるとともに、担任だけでなく、本校の教職員全てがカウンセリング･マインドをもって、子供たちに対応できるよう努力していきます。新卒の教員は、これからも毎年本校に配置されると思われます。子供に寄り添い、常に子供と一緒に活動できる新卒者のよさも認めていただけるとありがたいです。

〇教育相談・特別支援教室（ふたば）

「現在のクラスということではなく、一般論としてどの学年・どのクラスにも常時支援員のようなサポートのスタッフが入ってくださるといいのではないかと思います」「子どもに特性があるので、いろいろ配慮してやって頂き、感謝しております。ただ、もう少し支援員の方の数を増やして頂けると様々な子に対して合理的配慮が行き届くのでは?と思います。(学校側というか区の方へのお願いになりますが)先生方にはいつも一生懸命にやっていただき感謝しております」

→　現在、学校生活支援員１名が区より配置されておりますが、本校では児童数が多いこともあり、学校生活臨時支援員も区より２名を追加配置してもらっています。来年度は会計年度任用職員制度が導入され、今年度と同じような配置は厳しいかと思われますが、現状をしっかりと伝え、配置申請をしているところです。いつも申し上げていますが、教育相談については、「いつでも保護者が相談できる学校」を目指し、担任と保護者が、子供のことで気軽に話ができるように日頃から良好な関係を構築していくよう努めます。

〇安全・登下校

「安心⇒前年度のアンケートに安心安全面について沢山意見を述べさせていただきましたが、メールやお手紙、訓練の内容からいろいろとご配慮いただいていると思います」「改築工事中の緊急時における避難場所の確保、経路の確立はできているのでしょうか」「プール門でない方の入り口のセキュリティが甘い、いつも開いていてチェックする人の目もなく、入るところを誰もみていない。何かあってからでは遅いので早急に改善してほしい。」「下校時について　集団下校ではないこと、クラスによって下校時間にばらつきがあること、突然の居残りなど子供が小人数または一人で下校することがあり、少しでも遅いと気になります」「補習をしていただけることはありがたいですが、事前に下校時刻がわかるようにしていただきたいです」「帰りの会がおそい日が多くあるように思いますので、完全下校時間までには、下校させるようにしていただきたいと思います」

→　居残りについては、保護者に事前に連絡するとともに、お知らせした終了時刻を守るよう、改めて教職員で確認いたします。また、下校時刻について、同学年においては、日頃から学

級間の違いが大きくならないよう努力してまいります。緊急時における避難場所や避難経路については、児童の安全を守るうえで大事なことです。校舎改築が始まり、既に２回引越しをしていますが、その度に教職員で見直し、変更するとともに、毎月避難訓練を実施しています。なお、本校では、実際に大きな災害等が起こったときには、保護者の引き取りをお願いし、そこまでではない場合には、学年で対応できる方面別下校を実施しています。ご協力をお願いいたします。

〇保護者会・個人面談（教育相談日）・授業の参観

「先生へ何か相談したいな、お話をしたいなと思ったとき、何時ころお電話したらいいのか、どうやってご連絡したらいいのか悩みます」「平日の公開は仕事でいけないことがあるので土曜の公開日がもう少し増えるとありがたい」「保護者会などの行事の時に自転車で来られないのは仕方がないが、ベビーカーもお断りというのはとても困ります」

→　働き方改革もあり、昨年６月より学校電話につきまして、午後６時３０分より翌朝の７時４５分まではメッセージ対応をさせていただいております。教職員への電話連絡についてはその時間以外にいつでも学校にご連絡いただければ、基本的には児童の下校後に折り返しご連絡いたします。もちろん緊急なことであれば、可能な限り早急に対応いたします。お子さんのことについて、気になることや心配なことがある場合には、個人面談や教育相談日を待つことなく、お気軽に担任までご相談いただければと思います。担任に直接話しづらい事案につきましては、学年主任、スクールカウンセラー、養護教諭などにお伝えください。なお、４月当初の保護者会で申し上げている通り、練馬区の全小中学校は、第二土曜日について授業の公開を原則としております。また、来年度の第二土曜日の授業は、全て３時間授業を予定しております。来年度の７月保護者会については、夏季休業中に個人面談を実施しているため、なくす方向で計画しています。ただ、１年生は伝達事項が多いため、５年生は移動教室説明会としての位置付けで残す予定です。ベビーカーについては、校舎改築の関係で置けるだけのスペースが確保できません。申し訳ありませんが、全校一斉で行う行事については、ベビーカーのご使用をご遠慮ください。

〇学校改築

「学校工事に伴う外遊び機会の減少、体力低下につき、なかなか難しいとは思いますが、一層の対策をお願いできればと思います」「グランドが小さくておもいっきりスポーツをしたり走ったりできないので、先生たちが工夫してせまいながらなんとかなっていることに感謝しつつ、工事が長すぎて、あと一年超かかってしまうのがつらいです」「改築工事が続いていますが、安全第一に今後ともよろしくお願いいたします」「どうしようもないことですが、６年生(新校舎)の教室が狭すぎ、子供のストレスにならないか心配です」「私自身が子供の頃、練馬区の小学校でしたが冬の時期に持久走大会がありました。運動会等での短距離とは違った持久力の力だめしや、短距離・長距離それぞれ得意な子がいたりと個性を生かせていたんだな、と今は思います。当時は嫌でしたが、そのような機会があったらいいなと思います」

→　長期にわたる改築工事に伴い、児童の体力の低下などを心配するなど、ご意見やご要望が多かった項目です。引き続き、休み時間については、校庭や体育館、裏庭（鉄棒）などを学年でローテーションして使用し、限られた施設を最大限に有効活用していきます。今後も、石南中の校庭や体育館もお借りしながら、体育の授業や５･６年お別れスポーツ大会等の行事を実施してく予定です。また、今年度は校庭での遊びが限られるため、室内遊びを充実させました。ダンス旬間や下石ジャンプウィーク（垂直跳び）など、来年度も子供たちが少しでも楽しく体を動かせるような取組を実施していきます。

〇ＰＴＡ・ひろば等

「小学校と学童クラブの連携があってもよいのではないかと思います」「学童が足りていない。夏休みの子供の居場所について検討していただきたい」「今年の夏休みは夏ひろばがありましたが、他校のように午前中からお弁当を持参して参加できるとありがたいです」「下小ひろばの充実、ねりっこクラブ等設置を希望します」

→　学童クラブやひろばについて皆様からの声は、区や関係スタッフにも伝えるとともに、今後も子供たちが楽しく生き生きと過ごせるよう、お互いに情報交換しながら事業を進めていきたいと思います。来年度の９月に完成する第二期の新校舎には、学童クラブやひろばのスペースが確保されます。ねりっこクラブにつきましても、令和３年度からの実施を目指すと区より発表がありました。学校としてもできる限り協力していく意向です。

〇その他

「教員・担任以外でも行える業務は外部業者やボランティア PTA などに委託して児童とさらに細かく接していただけると良いなと思っています。先生方には公私ともに身心のゆとりがもてるよう、業務改革をさらに続けていただければと思います。」「給食後に歯磨きができるとよい」「冬場も水筒持たせるのを許可してほしい。冬場でも水道が混んでいると子供が話していたので」「夏場に水筒持参について、麦茶も許可して頂きたい。家ではわかした麦茶を飲ませているため、水筒のためだけに、ミネラルウオーターを購入しています」「絵具セットはどうして子供に洗わせず、親が家で洗うのですか」「算数・国語の教科書は上と下を持っていっているので、ランドセルが重いです。生活と図工は教科書を学校に置いてもらえるとありがたいです」「ランドセルの重さが気になります。持ち帰る量を上手く配分していただけますと助かります」

→　子供にゆとりをもって接することができるよう、今後も働き方改革を進めていきます。ご協力をお願いいたします。水筒については、持ってくる期間および中身について今後検討し、紙面にてお知らせいたします。絵の具セットや習字の筆を学校で洗うことについては、蛇口の数が限られているため、学校では洗わないように指導しています。ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。なお、給食後の歯磨きについては、学校として禁止しておりませんが、安全上や同様の理由からあえて奨励はしておりません。ランドセルの重さについては、学校に保管しても問題がない物については学校に置いておくようにするなど、今後も家に持ち帰る物と学校に置いておく物を学校として精査し、学年で統一し徹底していきます。

〇漢字検定（追加）　～漢検ボランティアの方からのご意見・ご感想～

「学校での（漢字）検定開催ありがとうございました」「漢検だけでなく、数検などの検定のできるようになるとよいですね」「子供たちの感想を聞くと、お父さんやお母さんと一緒に勉強したとの声を聞きました。親子で取り組めるものがあって、子は楽しそうでした」

→　今年度は、漢検友の会の方々が中心になって準備を進め、当日は例年のようにたくさんの漢検ボランティアの方のご協力で無事に終了することができました。次年度も、漢検友の会や漢検ボランティアの協力を得て、本校を会場にして漢検を実施していきます。

【今年度の結果】申込者数 327 名（本校児童数の 39.2%）　～３月中旬結果発送予定
【来年度の漢検】令和３年１月３０日（土）に実施予定

校舎改築に伴い、試行錯誤がまだまだ続くかと思いますが、保護者や地域の方からのご助言もいただきながら、素直でやる気いっぱいの子供たちが通う下石小が、生き生きと笑顔あふれる学校でいられますように、教職員一同、来年度も頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

◇ 3月 行 事 予 定 ◇

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う休業期間の設定の関係で、予定が大幅に変更しております。
以下は、４月の新学期も含めて掲載していますが、あくまでも３月９日（月）時点での予定です。
今後の状況によっては、大きく変更となる場合もありますので、あらかじめご承知おきください。

日・曜	行事	日・曜	行事
２（月）～２３（月）	◆臨時休業	６（月）	始業式・入学式
１７（火）	参集日（臨時登校日）	７（火）	給食始・定期健康診断始・安全指導
２４（火）	修了式	８（水）	身体計測（全）視力検査（２～６年）
２５（水）	卒業式	９（木）	保護者会（５・６年）
２６（木）	春季休業日始	１０（金）	保護者会（３・４年） ふたば学級保護者会（１３時～）
☆新年度☆	４月当初の行事予定		
３（金）	前日準備（６年）	１４（火）	保護者会（１・２年）

6年生は別途、参集日が設けられています。

３月の生活目標　「１年間の反省をしよう」

３月のスクールカウンセラー相談日　**※臨時休業中も受け付けています。**

スクールカウンセラーの小川千晶先生の相談日は、以下の２日間です。

５日（木）　１２日（木）

心のふれあい相談室から　**※臨時休業中でも受け付けています。**

「心のふれあい相談員」は、児童の悩みや不安などを和らげるために、児童の話し相手になったり、相談を受けたりします。保護者の相談にも当たります。相談室だよりもご確認いただき、どうぞご利用ください.（※３月は１８日（水）までの開室となります）

◇　３月の開室予定日は、毎週火曜日と水曜日、９：４０～１５：４０です。
◇　心のふれあい相談員　　浅沼　玲子　先生
◇　相談室　　新校舎１階相談室
◇　電　話　　０８０－２０１２－２６９７
（相談員専用です。電話相談や来室時間の予約にご利用ください。）

◆ 連 絡 ◆

○臨時休業中のお知らせ（学校からの情報）について

臨時休業中のお知らせについては、学校ホームページをご覧ください。学校連絡メールでもお知らせしましたが、各学年のお知らせには、家庭での自宅学習の内容や、お伝えしたいことが掲載されていますのでご確認をお願いいたします。

急な変更等が生じる場合には、まずは学校連絡メールでお知らせをし、その後、学校ホームページにも掲載をします。

○転出や転入について

学校では４月からの新年度に向けて準備を進めています。学級編成の都合上、今後転出する予定がありましたら、すぐ担任までお知らせください。また、お知り合いの方などで、転入される方がいらっしゃいましたら、学校までお知らせいただけると助かります。

○新年度（令和２年度）の主な行事日程について

☆運動会　　５月３０日（土）※予備日は３１日（日）
☆１学期終業式　７月１７日（金）
☆２学期始業式　８月３１日（月）
☆パラリンピック観戦（５・６年のみ）９月１日（火）